

1 国語について

全国と松山市の調査結果を比較すると、平均正答率はほぼ同じ状況でした。

学習指導要領に示されている「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」の領域は共に全国平均とほぼ同じ状況でした。

【一】 一 人の 実 験

二 人の 実 験

三 人の 実 験

四 人の 実 験

五 人の 実 験

六 人の 実 験

七 人の 実 験

八 人の 実 験

九 人の 実 験

十 人の 実 験

十一 人の 実 験

十二 人の 実 験

十三 人の 実 験

十四 人の 実 験

十五 人の 実 験

十六 人の 実 験

十七 人の 実 験

十八 人の 実 験

十九 人の 実 験

二十 人の 実 験

二十一 人の 実 験

二十二 人の 実 験

二十三 人の 実 験

二十四 人の 実 験

二十五 人の 実 験

二十六 人の 実 験

二十七 人の 実 験

二十八 人の 実 験

二十九 人の 実 験

三十 人の 実 験

三十一 人の 実 験

三十二 人の 実 験

三十三 人の 実 験

三十四 人の 実 験

三十五 人の 実 験

三十六 人の 実 験

三十七 人の 実 験

三十八 人の 実 験

三十九 人の 実 験

四十 人の 実 験

四十一 人の 実 験

四十二 人の 実 験

四十三 人の 実 験

四十四 人の 実 験

四十五 人の 実 験

四十六 人の 実 験

四十七 人の 実 験

四十八 人の 実 験

四十九 人の 実 験

五十 人の 実 験

五十一 人の 実 験

五十二 人の 実 験

五十三 人の 実 験

五十四 人の 実 験

五十五 人の 実 験

五十六 人の 実 験

五十七 人の 実 験

五十八 人の 実 験

五十九 人の 実 験

六十 人の 実 験

六十一 人の 実 験

六十二 人の 実 験

六十三 人の 実 験

六十四 人の 実 験

六十五 人の 実 験

六十六 人の 実 験

六十七 人の 実 験

六十八 人の 実 験

六十九 人の 実 験

七十 人の 実 験

七十一 人の 実 験

七十二 人の 実 験

七十三 人の 実 験

七十四 人の 実 験

七十五 人の 実 験

七十六 人の 実 験

七十七 人の 実 験

七十八 人の 実 験

七十九 人の 実 験

八十 人の 実 験

八十一 人の 実 験

八十二 人の 実 験

八十三 人の 実 験

八十四 人の 実 験

八十五 人の 実 験

八十六 人の 実 験

八十七 人の 実 験

八十八 人の 実 験

八十九 人の 実 験

九十 人の 実 験

九十一 人の 実 験

九十二 人の 実 験

九十三 人の 実 験

九十四 人の 実 験

九十五 人の 実 験

九十六 人の 実 験

九十七 人の 実 験

九十八 人の 実 験

九十九 人の 実 験

一百 人の 実 験

【二】 二 人の 実 験

三 人の 実 験

四 人の 実 験

五 人の 実 験

六 人の 実 験

七 人の 実 験

八 人の 実 験

九 人の 実 験

十 人の 実 験

十一 人の 実 験

十二 人の 実 験

十三 人の 実 験

十四 人の 実 験

十五 人の 実 験

十六 人の 実 験

十七 人の 実 験

十八 人の 実 験

十九 人の 実 験

二十 人の 実 験

二十一 人の 実 験

二十二 人の 実 験

二十三 人の 実 験

二十四 人の 実 験

二十五 人の 実 験

二十六 人の 実 験

二十七 人の 実 験

二十八 人の 実 験

二十九 人の 実 験

三十 人の 実 験

三十一 人の 実 験

三十二 人の 実 験

三十三 人の 実 験

三十四 人の 実 験

三十五 人の 実 験

三十六 人の 実 験

三十七 人の 実 験

三十八 人の 実 験

三十九 人の 実 験

四十 人の 実 験

四十一 人の 実 験

四十二 人の 実 験

四十三 人の 実 験

四十四 人の 実 験

四十五 人の 実 験

四十六 人の 実 験

四十七 人の 実 験

四十八 人の 実 験

四十九 人の 実 験

五十 人の 実 験

五十一 人の 実 験

五十二 人の 実 験

五十三 人の 実 験

五十四 人の 実 験

五十五 人の 実 験

五十六 人の 実 験

五十七 人の 実 験

五十八 人の 実 験

五十九 人の 実 験

六十 人の 実 験

六十一 人の 実 験

六十二 人の 実 験

六十三 人の 実 験

六十四 人の 実 験

六十五 人の 実 験

六十六 人の 実 験

六十七 人の 実 験

六十八 人の 実 験

六十九 人の 実 験

七十 人の 実 験

七十一 人の 実 験

七十二 人の 実 験

七十三 人の 実 験

七十四 人の 実 験

七十五 人の 実 験

七十六 人の 実 験

七十七 人の 実 験

七十八 人の 実 験

七十九 人の 実 験

八十 人の 実 験

八十一 人の 実 験

八十二 人の 実 験

八十三 人の 実 験

八十四 人の 実 験

八十五 人の 実 験

八十六 人の 実 験

八十七 人の 実 験

八十八 人の 実 験

八十九 人の 実 験

九十 人の 実 験

九十一 人の 実 験

九十二 人の 実 験

九十三 人の 実 験

九十四 人の 実 験

九十五 人の 実 験

九十六 人の 実 験

九十七 人の 実 験

九十八 人の 実 験

九十九 人の 実 験

一百 人の 実 験

2 分析結果から特徴が見られた問題

1—四

正答例

昨年の来場者から、どうやって作品を作ったのか知りたくなったという感想をもらいました。そこで、今年は中学生が作品について説明します。気になる作品があったら、ぜひ中学生に質問してください。

全国の正答率 31.0% 松山市の正答率 全国の正答率をやや下回る

3—四

正答例

読者の意表を突く効果がある。なぜなら「一 榎木の実」には、失敗した兄弟が、お爺さんのおかげで成功する場面が書かれているため、「二 釣の話」も同じような展開になると予想して読み進める読者が多いと思うからだ。

全国の正答率 17.1% 松山市の正答率 全国の正答率をやや下回る

3 考察

1—四は、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる問題です。条件を満たして書くことができなかった生徒の割合が全国平均より高く、選んだ【工夫】の内容を適切に取り上げることはできているが、【感想の一部】の内容を示して書くことができていない生徒が多いと考えられます。3—四は、文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる問題です。無答率が全国平均より高く、文章構成の工夫について、本文の叙述を基に考えることができなかった生徒が多いと思われます。

4 これからの学習にあたって

自分の考えが伝わる文章にするためには、意見とそれを支える根拠を明確にして書くことが重要です。根拠を明確にするためには、まず、自分の考えが確かな事実や事柄に基づいたものであるかを確認することが必要です。その際に、接続する語句や指示する語句を用いるなどして、伝えたい事柄とその根拠とを適切に結び付けたり、事実や事柄を具体的に示したりして書くことが大切です。

文学的な文章の構成や展開について考えるためには、作品の場面を捉えてその構成を理解するだけでなく、登場人物の心情の変化に沿って文章の流れを捉え、その展開を把握することが大切です。その際に、文章全体や部分における構成や展開を把握した上で、なぜそのような構成や展開になっているのか、そのことがどのような効果につながるのかなど自分なりの意味付けをすることが重要です。

四 今年の美術展では、昨年の美術展に来場した小学生の感想をもとに内容を工夫しています。中井さんは、そのことを【ちらし】(更新版②)の□の部分に書き加えることにしました。あなたなどのように書きませんか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 今年の美術展の【工夫】のA、Bから1つ選び(どちらを選んでもかまいません)、それと結び付く小学生の【感想の一部】をアからウまでの中から1つ選び、それぞれ結びつづすこと。

条件2 条件1で選んだ、今年の美術展の【工夫】と小学生の【感想の一部】との関係が分かるように、接続する語句や指示する語句を使って書くこと。

※ 次のページの枠は、下書きに役でもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。